

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援センター バンビ		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 15日		～ 2026年 2月 23日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	66	(回答者数) 43
○従業者評価実施期間	2026年 2月 5日		～ 2026年 2月 12日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 23日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・子どもの活動グループが柔軟に設定されている。	・一人ひとりの発達段階や課題によって、提供する活動に参加する子どもグループをクラス・曜日・年齢などで作り、取り組めるようにしている。	クラスを越えた活動ができるよう、職員相互の連携等の工夫を更に進める。
2	・施設設備の使い方や行事の内容が、子どもの発達に合わせて柔軟に設定されている。	・安全に留意しながら、遊具や施設設備の使うときのルールや遊び方を固定化せず、柔軟に利用している。 ・さまざまな行事の内容も固定化せず、それを行う時の参加児の発達の様子に合わせている。	・安全面への配慮をよりの確に行い、研修等で子どもの発達を促す方法を増やししながら取り組んでいく。
3	・医療との連携が取りやすい環境を持っている。	相模原療育園の医師、リハビリスタッフとの連携を取るシステムがあり、日常的に使うようにしている。	・こうしたシステムをより積極的に活用していく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・地域に向けた支援が増やせるとよい。	・地域の学習会等への協力は行っているが、地域の保護者や保育者に向けた活動を増やすことにまだ取り組めていなかった。	・保護者や地域の保育関係の方がバンビに来所しやすいような活動に取り組んでいく。
2			
3			